

JARL

香川クラブ報

No. 450 令和5年8月15日



J A 5 Y D E

令和 5 年度高松市総合防災訓練

JI5SAI 平田昌三

JARL 香川クラブは、高松市と非常通信協定が結ばれており、例年 6 月は市の総合防災訓練に参加しています。昨年は中止となりましたが、新型コロナウイルスが第 5 類に移行して初めて開催となりました。

6 月 11 日（日）は、前日から降り続けている雨が気になりましたが、開催の判断を行う午前 6 時を過ぎても連絡がなく、無事開催の運びとなりました。準備などでお世話になっている坂井さんが指定した 8 時過ぎを待たず、参加予定の 5 名が生島町の香川県消防学校に集結。受付を済ませて早速設営にかかります。



これまた坂井さんが過不足なく備品を準備いただいていた。ものの 5 分で電波を出せる状態になり、同時に他の団体も集まりだし賑やかになりました。マスクをしている人は半分ぐらいという印象で、コロナ時の厳戒態勢が嘘のようです。

設備は、IC-9700、430MHz 帯のスクエアループアンテナに、12.8V/100Ah のリン酸鉄バッテリー（軽い！）。いつもながら坂井さんの要領の良さに感心です。



連絡用に、特小トランシーバーも準備いただきましたが、非常通報者を想定した駐車場からテントまで（100m ぐらい）電波が届いたり届かなかったりと不安定。会場内の他の団体も、特小を運用しているようで、何やら交信が聞こえます。そのため、クラブ内の連絡には 144MHz バンドを使うことにしました。

前回の令和 3 年度の訓練では、通報者役と対策本部役の間でうまく連携が取れておらず、交信がかみ合わないトラブルが発生したため、本番前に練習です。通報者役は平井さん、対策本部役は平田です。坂井さんと荒井さんは平井さんのサポート、平賀さんは平田のサポートをいただき、結構スムーズに交信練習が終了。

9時ちょうどに開始のお知らせがあり、緊急地震速報、消火器操法に続いてJARL香川クラブによる演習です。インフラが途絶した避難所から通報するという想定です。

無事出番が終わり、この後はプログラムの観覧です。今回はドクターヘリ、県防災ヘリの2機が入れ替わり飛来するという普段見られない光景。すぐ近くで孤立者を救出する訓練など、なかなか見ごたえがあります。



順調にプログラムが進行し、11時過ぎには大西高松市長の挨拶により、無事解散となりました。私は2年前に始めて参加しましたが、当時の訓練内容が結構記憶に残っており、特に迷うことなく送受信ができました。1年に1度ぐらいいはこのような経験を積み、いざという時にハムの力を発揮できるようにしたいです。

荒井さんは初めて参加されましたので、次回はマイクを握っていただきたいと思います。



J A R L 第 1 2 回定時社員総会

JG5JXW

6月25日(日) [J A R L 第 12 回定時社員総会]が開催されました。社員総会の内容は『hamlife.jp』からの要約でお知らせいたします。



<第 66 回理事会の議題>

- 第 1 号議題 高尾義則理事を会長（代表理事）から解職する件
- 第 2 号議題 会長選定の件
- 第 3 号議題 副会長選定の件
- 第 4 号議題 第 12 回定時社員総会第 4 号議題に対する理事会としての意見書を決議する件
- 第 5 号議題 第 12 回定時社員総会第 5 号議題に対する理事会としての意見書を決議する件

<第 66 回理事会の概要抜粋>

この理事会は森田耕司理事と原理事が連名で提出した令和 5 年 6 月 10 日付け臨時理事会開催請求（議題は「高尾義則理事を会長（代表理事）から解職する件」）、および松田理事による令和 5 年 6 月 14 日付け臨時理事会開催請求（議題は「委員会の活動結果の報告の件」）により、高尾会長が定款に基づいて招集した臨時理事会という位置付けのもの。

審議に先立ち JARL 吉井事務局長から、前日の 6 月 24 日夜に高尾氏が連盟会長および理事を辞任するとの辞任届を提出したことを報告。議長（会長）が不在になったため、推薦で森田耕司理事が議長に選任されて進行した。

まず高尾氏の辞任を認めるかどうかについてを審議。「理事であれば認めるが、理事会で選定している会長（代表理事）の辞任は認めない」「辞任届が提出されている以上認めるべき」などの意見があり、“辞任届に関わらず理事会として解職を審理するか”を採決した結果、賛成 10 名、反対 5 名で、会長職の辞任を認めないことになり第 1 号議案の審議に入った。

◆第 1 号議案 高尾義則理事を会長（代表理事）から解職する件

提案者の森田耕司理事、原理事から「多数の私的飲食費等」「高尾会長による私的な費用の支出があった」「理事会に諮ることなく独断で組織運営を進めた」「JARL が抱える様々な課題に対して真剣に取り組まなかった」が解職理由であると説明。解職理由の一部である飲食等の実態は調査することとした。

賛否を諮ったところ賛成 14 名、保留 1 名で原案通りこれを承認、高尾氏の会長解職が決定。理事の辞任について承認することとした。

◆第 2 号議案 会長選定の件

会長職が空位となったため新会長の選定を行った。森田耕司理事が推薦され挙手採決の結果、賛成 11 名、保留 4 名で同氏を会長（代表理事）に選定。森田耕司理事も就任を承諾した。

◆第 3 号議案 副会長選定の件

副会長であった森田耕司理事が会長に選定され、副会長職 1 名が空位になったため副会長の選定を行った。選任に先立ち、もう 1 名の副会長である尾形理事に“継続して副会長として会長を支えていく意思があるか”を確認し、尾形氏は意思があると表明した。

原理事が推薦され挙手採決の結果、全員異議なく副会長に選定。原理事も就任を承諾した。

◆第 4 号議案 第 12 回定時社員総会第 4 号議題に対する理事会としての意見書を決議する件

森田耕司理事、木村理事、種村理事、安孫子理事、田中理事、松田理事、原理事、三井理事、正村理事、森田喜邦理事が、第 12 回定時社員総会の第 4 号議題（理事高尾義則解任の件）に関し、“理事会として賛成する”旨の意見書を提出することを提案し審議。

賛否を諮った結果、賛成 13 名、保留 2 名で、第 4 号議題に理事会として賛成する旨の意見書を提出することになった。

◆第5号議案 第12回定時社員総会第5号議題に対する理事会としての意見書を決議する件

森田耕司理事、木村理事、種村理事、安孫子理事、田中理事、松田理事、原理事、三井理事、正村理事、森田喜邦理事が第12回定時社員総会の第5号議題（理事田中透解任の件）に関し、“理事会として反対する”旨の意見書を提出することを提案し審議。

賛否を諮った結果、賛成9名、保留5名（※）で、第5号議題に理事会として反対する旨の意見書を提出することになった（※田中理事は同議案の利害関係人のため採決不参加）



<第67回理事会の議題>

第1号議題 会長選任の件

第2号議題 会計帳簿等閲覧謄写請求訴訟の地裁判決に対する控訴を取り下げる件

第3号議題 第62回理事会第4号議案で承認された委員会の報告の件

<第67回理事会の概要抜粋>

◆第1号議案 会長選任の件

種村理事が「高尾理事が定時社員総会で解任された場合に新しい会長を選任する必要がある」としてこの議案が提案されていたが、高尾氏の辞任と森田耕司会長が選定されたことで審議不要となった。

◆第2号議案 会計帳簿等閲覧謄写請求訴訟の地裁判決に対する控訴を取り下げる件

種村理事が、会計帳簿閲覧請求訴訟において令和5年3月30日に言い渡された東京地裁の判決に対して連盟が行った控訴を取り下げる件を提案。

「控訴を取り下げるべき」「取り下げは行わない」「内容を把握してから判断すべき」との意見などがあり、森田会長に訴訟に関する内容調査を一任し、結果を理事に報告の上、今後の方向性を決定することを全員異議なく承認。

◆第3号議案 第62回理事会第4号議案で承認された委員会の報告の件

松田理事から、第62回理事会で承認された委員会報告について、報告書が提出されているかの確認があり、提出の有無を確認し、できていない場合は速やかに実施することになった。

それぞれの理事会報告はJARL Webの会員専用ページ（要ID、パスワード）にアクセスすることで閲覧（PDF形式）できる。

Hamlife.jpからの引用は以上です。

クラブ代表者会議の席で、新会長の森田さんから、高尾会長解任の発端となった話を聞いています。

理事数人と居酒屋で飲食した後、その場は割り勘としていたそうです。後日、会計帳簿開示の際、その日の領収書を確認すると、高尾会長がその時の費用を JARL から全額受け取っていたことが発覚。森田さんがその件を指摘すると、もみ消し工作とも取れるような事もされたとのこと。

さすがにこの話を聞くと、解任も当然だと私は感じました。フットワークも軽く、色々と新しい試みをされており、いい印象の高尾会長でしたが、残念な終わり方になってしまいました。

新会長の森田さんは誠実そうな方ですので安心できそうです。香川県出身の会長でもあり、みんなで盛り上げていきたいと思います。



コンテスト参加報告

「JA5YDE」がオールJA5コンテストに参加しました。

オールJA5コンテスト(7/15~16)

バンド	交信局数	マルチ
1. 9MH z	24局	16
3. 5MH z	14局	13
7MH z	131局	39
14MH z	1局	1
21MH z	10局	9
合 計	180局	78
得 点	14, 040点	
総交信局数	182局	
O P : JA5CAU		

JARL主催コンテスト

JARL主催コンテストその他クラブ対抗部門があるコンテストに参加した時には、サマリーシートの登録クラブ対抗欄に

登録クラブ 番 号	36-1-1
登録クラブ 名 称	JARL香川クラブ

と記入するようにお願いします。

個人のアクティビティー向上とクラブの活性化のため、どしどしコンテストに参加しましょう。

フィールドミーティング開催の報告

JG5JXW

昨年は新型コロナウイルス感染症の変異株「B A - 5」の影響で、フィールドミーティングは残念ながら中止となりました。今年は新型コロナ感染症が第 5 類に移行され、開催については何の心配も無くなり、心配と言えば猛暑の心配だけでした。ところが参加申込期限の 15 日を過ぎても 2 名しか申し込みが無く、関係者を合わせても 5 名にしかならず、非常に心細い開催となりそうでした。少し経って 2 名、当日に 1 名の参加表明を受けホッと一息つけました。

当日は、クラブ局の運用から始めます。クラブシャックからは湖沼アワード対象の池「三郎池」LA-03 で運用できるため応答率も良くなります。念のため湖沼アワードのサイトを確認すると、なんと驚きの告知が掲載されていました。

湖沼賞/PSCWは2023.09.30で終了いたします。
なお、アワードの申請受付は2023.12.31までとします。
アマチュア無線各局の皆様、ありがとうございました。

今回はなんとか運用可能ですが、来年からは単なる CQ しか出せなくなります。残念ですが仕方ありません。運用するのにシャックにあるリグの状況が未確認だったため、



簡単に運用できるように私の自宅から IC-705 を持ってきました。電源はリグの後ろに置いてある 8AH のリン酸鉄リチウムバッテリーで、めちゃくちゃ軽いです。

7MHz のアンテナでは SWR がリグのメーター読みで 2.5 位をさしていたため外部チューナーを利用しました。この日の 7MHz はコンディションが悪く CQ を出してもなかなか応答がありません。

14MHz や 21MHz に移ってみてもやはり応答はなし。少し休憩した後に 7MHz に戻ってみると、リグの画面にスジがいくつか見えています。気をよくして CQ を出すと今度はぼつりぼつりと応答がありました。3 エリア 2 エリアがほとんどで時々 1 エリアから応答がある感じです。結局この日は 13:20~16:00 まで運用し 22 局と交信できました。

16:00 になり会場の準備を始めると JA5TOP さん、JA5CAU さん、JI5VUZ さんが順次到着され、TOP さんと私が買い出しに、CAU さんと VUZ さんが料理を開始しました。買い出しから帰ってくると、既に美味しそうな料理がたくさん並んでいました。





開始時間の 19:00 前には全員揃ったものの、まだ日が高くて逆光になるため、集合写真撮るのは難しく、そのために食事を先に始めました。今年は小さめのお好み焼きと焼きそばから食べ始め、お好み焼きだけでもお腹がいっぱいです。豚バラ・焼き鳥（ねぎま）に、CAU さんが自ら串に刺したという砂ずりや、エビの串焼きも美味。お好み焼きにはエビやイカも入っており、イカは一手間加えていたおかげでとても柔らかく、大変美味しくいただきました。



日が落ちると涼しい風も吹き始め、とても過ごしやすくなり、ARDF 講習会の話や工作の話、竹竿 1.8MHz アンテナの話などで盛り上がり夜は更けていきました。途中、JG5BXU さんが差し入れを持ってきて下さりましたが、仕事の途中と言うことでゆっくりしてもらうことはできず、帰られた後で皆さん「クラブに入会を勧めよう」と盛り上がる一コマも。

この日もノンアルコールビールとお茶が良く飲まれていました。私もお酒を飲まなくなり、自分の好みでアイスコーヒーを用意していると案外飲まれていました。ホットコーヒーも少しあれば良かったと反省しています。来年は飲み物にもバリエーションをつけたいです。

お腹も満腹となりお開きとなり、残ったお好み焼きは、食べきれなかった人が各々責任を持ってお持ち帰りしています。フードロス 0 でフィールドミーティングを楽し

めました。来年はもっと多くの参加者で賑やかに楽しみたいし、三好会長の元気に回復した姿を見せていただきたいと思います。

【参加者】 JA5BNY/JA5CAU/JA5IJL/JA5TOP/JA5UVT/JG5JXW/JI5VUZ/JJ5CAE(計 8 名)

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成75年(1948年10月結成)になります。

そこで更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得されたりした方は、その都度、お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

会員の皆様には令和5年度分会費納入をよろしくお願いします

***** 会費納入口座 *****

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 S A I	平 田 昌 三
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J I 5 X T P	坂 内 信 洋
	J G 5 J X W	坂 井 進 史